私見

ヘキヤ否ヤニ付テモ日立ガ甘キ見ラ又模様ナリ、営業部ハ連絡等十分ニ完
出シ居ラザルト依テ最モ近キ作業部及総務等殊ニ甚ダシク困難ヲ来シテ
現状ヲ取締ルノミニテ特段ニ之ガ方針等確立ノ余地ナキガ如シ。（解決）
目下争議ノモノニ引ズラレルノ傾向ニシテ状ニ最近ノ手段様等・結果ヨリモ（[illegible]）
ノ労働者ノ立場ヲ蹂躙シ大局ニ強力ナル方針ニ労働者ニ喰ヒ入ル事能ハズ往々ニ
其ノ空気ノ実態ヲ掴ミ困難ニ陥リ居レリ。
不僥ナ態度ガ絶対ニ今ニ譲歩セザル対ク労働者側モ持久戦ニ於テ結局段
引クベク而シテ会社側ガ敗北ヲ見ルニ至ル場合ニハ業務化スル虞アリ。
只最近化職工多ク出来ニ付キ之ガ如キ事アレバ忽チヤ罷業職工トノ間ニ衝
突事件ハ避ケザルベシ。
八、目下ノ変動化職工多ク（出来）ヲ就業ノ見込ナシ。

4

二、結局労働者ノ態度ヲ立テル協調会側ハ譲歩スルニ非ザレバ労働者ハ長期
戦ニ（予レテ）転派増シ一同方針ニ及シテ突入ノ之等ヲ警戒ハ大ニ注目ニ
値スベク結局自由行動ノ外ナク罷業ハ足レザル所アルベシ
八、結論ハ会社ガ強ク譲歩ヲナシ労働者ノ要求ヲ立テ解決スルカ然ラザレバ
持久戦ニ及ビ相当長引クベク結局罷業化スルノ外ナカルベシ。（目下執筆）

七月二十日

三菱ニ於テ職工、造船部三十七名（解雇）電気部二十七名（解雇）内燃機造所
停職二十名ノ発表アリタリ。造船及電気ノ職首ハ今回ガ始メテナリ。内燃機ハ
退職六名ノ解雇及十五名ノ停職アリタリ。

以下

営業部側ハ報告ノ遅延シ二日前ノ事ガ未ダ正確ニ報告スルヲ得ザルガ如キ有

財團法人 協調會
法人 協調會